



あさお

インフォメーション

Information

保護者・地域の皆様へ
神奈川県立麻生養護学校
令和元年7月19日発行

☆☆☆ 今月号のメニュー ☆☆☆

1. 1学期を振り返って

2. 麻生スマイルフェスティバル

「あさおインフォメーション」は、本校ホームページでもご覧いただくことができます。http://www.asao-sh.pen-kanagawa.ed.jp/

1. 1学期を振り返って

今年には桜の花が思いのほか長く咲いていたこともあり、華やかにそして思い出に残る入学式、1年のスタートとなったように思います。私が麻生に着任して感じるものの一つに「子どもたちのためにたくさんの方々が学校に来てくれること」があります。日々の授業や給食の時間、いろいろな皆さんとかわることで子どもたちにとって「先生と児童・生徒」の関係だけでは生まれないかけがえのない人間関係が育まれています。ワーク・アートの時間の学校から飛び出している教育活動等も含め、「インクルージョンを目指す学校」づくりが根付き、一步一步着実に進んでいることを強く感じました。

また、1学期、B高3年生そしてA中3年生と一緒に修学旅行に行ったことも強く印象に残っています。仲間と一緒に見たり聞いたり体験したり…。その一つ一つがこれからの子どもたちの生きる力につながってくると感じました。

さて2学期はどんな素晴らしいことが待っているか。期待しながら、夏休みを充実したものにしていきたいと思います。

副校長 藤 聡志

2. 麻生スマイルフェスティバルが行われました！

6月29日（土）、麻生養護学校の体育館、音楽室、メンテナンス通路などを会場に、今年も麻生スマイルフェスティバル in 麻生養護学校が開催されました。

今年には校内を中心に体験プログラムを配置しました。当日は、雨を気にせずたくさんの方に参加して頂くことができました。

体育館の半面では、学校開放団体の発表で、OB O Gの楽器演奏、和太鼓、ダンスなどの発表がありました。残り半面では卓球や卓球バレー、スポーツ吹き矢、ポッチャの体験ができました。

メンテナンス通路奥ではフェイスペインティングをしてもらって喜んだのに、顔を触ってしまってペイントが薄くなって残念がっている方もいました。

P T Aの方々にはスマイルカフェを開店していただき、保護者の方同士の情報交換やゆっくり過ごす場となりました。家族総出でご協力していただいた皆さん、ありがとうございました。

音楽室はスヌーズレンでした。テントの中に入って狭い空間を楽しみ、バブルタワーの光や気泡に見入ってのんびりしました。人気だったのはハンモック。ひっくり返らないように用心して乗り、ハンモックの生地に包まれながら揺れて癒される方がたくさんいました。

メンテナンス通路では、焼きそばやカレーなどの模擬店、作業所の作品販売があり賑わっていました。焼きそばやカレーの匂いにはそそられますね。ボランティアスタッフは100名を超え、麻生養護学校が様々な方に支えていただいていることを再確認した一日となりました。

参加して下さった皆さん、協力していただいた皆さん、本当にありがとうございました。

余暇支援係 八木 沼 千鶴

